

**近鉄不動産** 新小岩駅 **MODE DUO** 東京駅まで14分 新宿駅まで25分  
**3,100万円台~ 3LDK** 著名デザイナー 4名による コラボレートレジデンス  
 ローレルコートエスタ新小岩 モノトーン&スタイリッシュツインデザイン 「モード・デュオ」 ▶ 詳しくはコチラ

MSN コミュニティ



コミュニティ

**重要なお知らせ**

MSN コミュニティ サービスは、2009 年 2 月をもちまして終了させていただきます。MSN のオンライン コミュニティ パートナーである Multiply にコミュニティを移行できます。詳細については、こちらをご覧ください。

www. 文法レベルでの自然学会. jp

grammar@groups.msn.com

新着情報



**中心問題群：手続きの普遍性は何を意味するか**

掲示板の一覧を表示

今すぐ参加

◀ 前の話題 次 の話題 ▶

返信を受信トレイに送信

Migration Message

文法レベルでの自然

定義の更新

中心問題群

中心問題解決案

思索の歴史

国際文法裁判所

標準の掲示板

物理論理学

宇田雄一語録

パンドラの電脳言語者

Web リンク集

[ツール]

返信	おすすめ	メッセージ 1 / 1
投稿者:  SourceCodeOf HumanGenome (元のメッセージ) 投稿日時: 2006/06/03 18:44		
たとえば、正準量子化法について。		
質点の古典力学を量子化して得られる理論、つまり量子力学は、程々に実験観測事実を上手く説明します。		
他方、ディラック場や電磁場といった古典場を量子化して得られる理論、つまり場の量子論も、実験観測事実をますます上手く説明します。		
なぜでしょうか？		
理論を作る手続きではなく、それに依ろうと依るまいと作られた理論だけが、物理的意味を持つはずなのではないのでしょうか？		
しかし、同じ手続きに従って作られた複数の理論が、どれもマトモだとすると、 <b>理論を作るその手続き自体が何らかの物理的実在性を持つのではないか</b> 、という疑問を持たざるを得ません。		

◀ 最初の返信 ◀ 前へ 返信なし 次へ ▶ 最新の返信 ▶

注意: Microsoft は、このコミュニティの内容について、一切の責任を負いません。ここをクリックすると、詳細情報が表示されます。

家族のインターネット MSN プレミアムウェブサービス

MSN ホーム | Hotmail | ニュース | ショッピング | マネー | スペース

ご意見ご感想 | ヘルプ

©2006 Microsoft Corporation. All rights reserved. 使用条件 プライバシー 迷惑メール対策